

**【評価審議会における審議結果】（全体について）**

○府の点検及び評価結果は概ね妥当であると判断したが、以下に全体についての意見を述べる。

- ・子どもの貧困という課題が、小・中学校の課題となり、高等学校の課題、専修学校・各種学校の課題になっていくという負の連鎖を危惧するところであり、各府県では、切れ目のない支援、施策による対応が課題となっている。公私連携が一步前進した大阪府においては、今後、校種間接続の充実に発信していくことが必要ではないか。